在宅医療・介護連携推進協議会から

ちょっと いいかい(医～介)

VOL.30

特集
もの忘れ相談会

もの忘れでお悩みではありませんか？

今年の２月からもの忘れ相談会が始まりました。相談会では認知症の専門職（精神保健福祉士等）が中心となり、皆さまからのもの忘れや認知症に関する様々な悩みや相談を個別でお受けしています。

相談会が始まって間もないですが、参加される方はもの忘れが気になる本人やその家族、症状の程度も少し気になるくらいから医療機関の受診を考えている方までと多種多様です。

人は誰でも加齢と共に脳が衰え、年相応の自然なもの忘れがみられるようになります。一方で、脳の病気やケガによるもの忘れもあります。認知症は誰もがなりうるもので、高齢社会の日本にとって、今や誰もが関わる可能性のある身近な病気となりました。

認知症はそのタイプによって早期であれば治療や進行を遅らせることができる可能性があります。もの忘れに関して一人で悩まずに、かかりつけ医に相談したり、当相談会へ足を運んでいただければと思います。相談会は無料で申し込み等も必要ありませんので、お気軽にご相談ください。

☆☆☆　もの忘れ相談会　☆☆☆

【会場】　偶数月 … 氏家図書館　（２階 会議室）
　　奇数月 … 喜連川図書館　（２階 視聴覚室）
【日程】　第３木曜日 午後２時 ～ 午後４時
【問合】　市役所 高齢課 ☎681－1155